

令和4年12月定例県議会提出予定案件について

- I 12月定例県議会は、12月1日に招集することとし、
本日、招集告示を行ったところである。

- 提出案件は、
条例案 8件 予算案 5件 その他の議決案件 32件
承認案件 1件 報告事項 22件 の予定である。

II 条例案について

- 犯罪被害者等を社会全体で支え、誰もが
安全に安心して暮らすことができる社会の実現を目指す
「山梨県犯罪被害者等支援条例 制定の件」
- 人事委員会勧告を受け、公民給与の較差を解消するため、
一般職の職員の給料月額及び期末・勤勉手当の
引き上げを行うこととした
「山梨県職員給与条例 及び
山梨県一般職の任期付研究員及び任期付職員の
採用等に関する条例中 改正の件」
などを提出することとした。

III 令和4年度12月補正予算について

- 補正予算の規模(一般会計)は、73億2,810万円である。
うち、第1号 8億9,602万円(開会日に議決を要する予算)
第2号 64億3,208万円
(既定予算と合わせると、6,146億5,607万5千円)

(参考) 令和3年度11月現計予算 5,940億3,715万1千円
(現計予算ベースでの比較(R4/R3) 103.5%)

- 特別会計は、人件費に係る集中管理特別会計で
8億411万円を増額するとともに、
恩賜県有財産特別会計で繰越明許費を設定している。
- 企業会計は、電気事業会計で、2億8,300万円である。

今回の補正予算は、

- 物価高騰対策及び新型コロナウイルス感染症対策に要するもの
- 新たな補正要因で、緊急を要するもの
- 人事委員会勧告等に基づく職員給与費の補正
などを計上することとした。

- 「第1号」の内容としては、
 - ・ 低所得世帯に対する給付金（原油価格・物価高騰対策）
 - ・ 新型コロナ医療に携わる医療従事者応援金（新型コロナ対策）

- 「第2号」のうち、原油価格・物価高騰対策の主な内容としては、

（生活者支援）

- ・ 家庭用省エネ機器導入支援
- ・ 家庭用太陽光パネル・蓄電池の導入に対する助成

（事業者支援）

- ・ 省エネルギー設備・再生可能エネルギー発電設備の導入に対する助成（増額）
- ・ 賃上げした中小企業の設備投資・人材育成等に対する助成
- ・ 施設園芸・水産業の生産性向上のための機器整備等に対する助成

など

- 新型コロナウイルス感染症対策の主な内容としては、
- (感染拡大防止と医療提供体制の整備)
- ・ 医療機関の設備整備に対する助成
 - ・ 通所・訪問系福祉施設等の職員に対する集中的検査の実施
- (県民経済の安定化・反転攻勢に向けた対策)
- ・ ロサンゼルスにおける旅行博への出展
 - ・ スタートアップ企業の支援拠点に関する調査
- など
- その他の事業の主な内容としては、
- ・ 特定盛土等規制区域指定のための基礎調査
- などである。

(参考)

(単位 千円・%)

区 分	4 年度			3 年度	現計比較 (C) / (D) %
	既定予算額 (A)	12 月補正予算額 (B)	12 月現計予算額 (A) + (B) = (C)	11 月現計予算額 (D)	
一般会計	607,327,975	7,328,100	614,656,075	594,037,151	103.5
特別会計	315,219,438	804,110	316,023,548	319,513,450	98.9
企業会計	21,751,914	283,000	22,034,914	21,471,367	102.6